

# 未来へ(東中だより)

第10号 令和3年10月6日

吉野ヶ里町立東脊振中学校 校長 森田 直樹

学校教育目標 未来へ  
「知性・感性・耐性」を  
共に高める生徒の育成



TEL:0952-52-2529 Fax:52-8184

<https://www.education.saga.jp/hp/higashifuri-j/>

## 金メダルよりも輝く銀メダル 9月22日 全校集会の話から

全校集会で以下のような話をしました。(一部省略)

この人たちを知っていますか。内村航平選手とウクライナのオレグ・ベルニャエフ選手です。リオ五輪の体操個人総合で逆転優勝した内村選手に、記者から「審判の同情を買ったのでは？」と質問が出たことがありました。その時、2位になったベルニャエフ選手が、「それは無駄な質問だ」と怒りを露わにする一幕がありました。

わずか0.099ポイントで2位となったベルニャエフ選手は、審判の判定に疑問を挟む余地はないとした上で「伝説の男と戦えたなんて最高にクールだ」と、内村選手を称賛したそうです。

この人たちを知っていますか。次は、先日行われた東京五輪柔道競技の日本代表ウルフ・アロン選手と韓国代表チョ・グハム選手です。2人は決勝で、それぞれ得意とする背負い投げと内股の攻撃を続け、試合時間の2倍以上になる9分35秒の間、名試合を繰り広げました。お互いに死力を尽くした状況で、最後はウルフ選手が勝利しました。その直後の写真です。敗れたチョ選手が、ウルフ選手の手を掲げて彼の勝利を称えています。

のちにチョ選手は、「代表を10年間務めてきたが、ウルフは今まで戦った相手の中で一番強かった。私のことをよく研究したようだ。自分が足りなかったことを認め、彼の手を掲げた」と話しています。

古代オリンピックの第1回は紀元前776年に、アテネのオリンピアで行われ、競技は約200mの競走だけでした。戦争中も戦闘を中断して行われたとのこと。

近代オリンピックとして復活したのは、1894年のパリ国際アスレチック会議において、クーベルタン男爵の提案によるものです。世界の国々が賛同し、1896年にアテネで開催されました。クーベルタン男爵が唱えたオリンピックの精神とは「スポーツを通して心身を向上させ、文化や国籍の違いを乗り越え、平和な世界の実現に貢献すること」であり、この理想は現代にも受け継がれています。

国別のメダルが何個だとか、数のみに目がいきそうになりますが、メダルよりも人が輝くから、オリンピックは素晴らしいと、私は思います。

東中生みんなで頑張る

HGS!

H...表情豊かに よい挨拶!  
G...学力高める 時間の管理!  
S...精一杯の 自問清掃!

内村航平とオレグ・ベルニャエフ



ウルフ・アロンとチョ・グハム



人間が輝く姿

お互いが人として尊重する姿



## 東部教育事務所による学校訪問 9月29日

9月29日に、東部教育事務所からの学校訪問を受けました。今回は所長、管理主任、指導主事の3名の来訪でした。当日は全職員が授業を公開し、午後には研究指定に関わる研究授業を行いました。

参観の先生方からは、「職員の共通理解・共通実践が見てとれた。」「めあてとまとめを大切に授業を行っている。」「クラスで自分の考えを表現し合っている。」「研究がコロナ禍の状況でも進んでいる。」などの評価を頂きました。また、「ふりかえりにより生徒の調整力を高めることが大事。」「活動できていない生徒への指導を工夫して。」「タブレットを文房具としての日常活用を。」といった助言も頂きましたので、今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。



## 学校評価 生徒アンケート(一部抜粋)から

今年度の学校経営を評価する中間評価のために、先日生徒アンケートをとりました。

生徒1人1台のタブレットを使って Microsoft Forms でアンケートが可能となりましたので、集計が早くて便利でした。その一部を右の表に掲載しています。

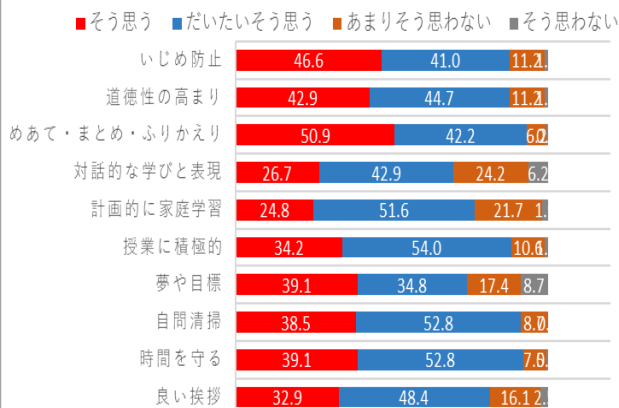
「そう思う」「だいたいそう思う」を合わせた肯定的な回答が最も多かったのが、「先生たちは、授業でめあて・まとめ・ふりかえりの場面を設定していると思いますか」への回答で、**93.1%**でした。また、「学校はいじめ防止に取り組んでいると思いますか」に対する回答も、**87.6%**という結果でした。

生徒自身の現状を尋ねる質問では、「対話的な学びと表現」が最も低い**69.6%**でした。友だちの話を聞いて自分の考えをもち発表するという学びが、まだ十分でないと考えられます。「あなたは将来の夢や目標をもっていますか」という問いへの肯定的な回答は、**73.9%**にとどまっています。これは学年によって意識に大きな差があることによるものでした。

「東中三訓」に関わる質問では、ほぼ**80%～90%超**の自己評価ですが、「あなたは表情豊かに**良い挨拶**ができていますか」に対しては、「あまりそう思わない」という回答が**16.1%**と多くなっていることが、気になるところです。マスクの下の表情は見えませんが、声の表情を工夫して、気持ちの良い挨拶をできるようにしたいと思います。

「東中三訓」に関わる質問では、ほぼ**80%～90%超**の自己評価ですが、「あなたは表情豊かに**良い挨拶**ができていますか」に対しては、「あまりそう思わない」という回答が**16.1%**と多くなっていることが、気になることです。マスクの下の表情は見えませんが、声の表情を工夫して、気持ちの良い挨拶をできるようにしたいと思います。

### 学校評価中間アンケート



## 情報モラル教室と薬物乱用防止教室

9月15日・16日



9月15日と16日は生徒指導上、昨今とても大切な学習をすることができました。今回の情報モラル教室は、青少年育成県民会議の主催で、「みなさんがインターネットのトラブル等に遭わないために」と題した内容でした。

NTT ドコモ「スマホ・ケータイ安全教室」インストラクターの石井優花様が福岡のスタジオからズームを使ってリモート講話をしてくださりました。

SNSでのトラブルの事例について考える場面があり、まとめでは、①依存症の怖さを知る、②スマホ以外のやることをみつける、③つい使わないための工夫をする、という3つのことの大切さを強調されました。

薬物乱用防止教室には、県警察本部生活安全部から島川少年サポート係長と松隈課長補佐に来校頂きました。島川係長の講話では、薬物犯罪の現状について、県内でも大麻などの所持で逮捕されている事件が発生しており、心配であることを伝えられました。また、言葉巧みに誘われて使用してしまい、薬物依存症となり苦しむ人が多いことも話されました。①悩みがあれば警察を含め多くの大人に相談すること、②悩みがあっても自暴自棄になって薬物に手を染めることはしないこと、を何度も言われました。

## さくらんぼプログラム 2年生

今年度も町のこども・保健課と連携して児童虐待防止研修事業(CAPプログラム)を実施しています。8月の職員の研修を経て、今回は生徒への研修を「にじいろグループ」天田様たちに行ってもらいました。虐待を受けたときにSOSを出せる気持ちづくりやデートDVを防止する男女の付き合い方、対応例を示していただきました。



### <表彰>

- 佐賀県バレーボール協会表彰  
優秀選手賞 岩永まりあ 山崎姫楽  
中村 純心
- 神埼地区中体連新人戦(10/2の分)  
団体 優勝 ソフトテニス部  
個人 優勝 原・門田 組
- 佐賀県吹奏楽ソロコンテスト  
打楽器部門 金賞 陣内心優  
木管部門 銀賞 川崎愛美

